

患者様★満足度No.1を実現する歯科経営のヒント

技工所スリービー・ラボラトリーズが毎月お届けするニュースレター

No.28

自費率向上のすすめ

自費診療はお金のある方がするものと思いがちです。自費の患者さんは所得が高い層の方が多いのは事実です。しかし300万円前後の所得層でも15%以上の自費の患者さんがいるそうです（参考資料：森田務公認会計士事務所 歯科経営情報レポート）。その為、自費率を高めるためには、歯の健康に対して価値を見出している人たちに、院内でカウンセリングや情報提供をおこなって患者IQを高めることが重要です。

スリービーでは、医院様の自費率向上の手助けをしたく、患者さん説明用のサンプル模型や資料をご用意しております。ポスター、リーフレットも製作予定ですので是非ご用命ください。

また、セールストークについては、ベストセラー

年収300万でも約15%は自費診療

作家である吉野真由美氏が『営業のプロが教える 自費率が2倍になるプレゼン話法』という自費率アップのため書籍をだしています。この本は、SJCD国際ナショナル会長である山崎長郎先生が『本書の注目すべき点は、コミュニケーション技術や患者心理などという、面倒なところは簡単に解説しどうしたら患者さんが納得して自費診療を受け入れるか、その具体的な方法やトークをズバリ示していること。著者自身が100万円の英語教材のセールスで抜群の実績を残してきた、そのトップセールスのノウハウが、歯科の自費診療のすすめ方に完璧に生かされている。是非、一読をすすめたい本である』と紹介しています。

日頃ご愛顧いただいている歯科医院様に感謝、還元！

このキャンペーンは終了しました

ビジネス **HIT** アイテム

野菜嫌いの子どもも喜ぶドレッシング 「ごちそうマジック」

「ノンオイルスーパードレッシング青じそ」など、ノンオイルドレッシングで知られる理研ビタミンが今年発売した「ごちそうマジック」シリーズがヒットしています。理研ビタミンとしては初の油を使った「オールドレッシング」ながら、カロリーは一般的な商品の半分以下。ヘルシーなイメージを守りつつ、新たな分野を開拓しています。

開発コンセプトは、野菜嫌いの子どもも喜ぶドレッシング。カロリーを抑えつつ食べ応えのある味わいを出すのは非常に難しいのですが、ラーメンのスープや

即席だしに使われる「濃縮エキス」の技術を活用。20種類の味を試した上で、子どもが好きな「バター醤油」「焼きチーズ」「プルコギ味」「ゴマねぎ塩」の4種類を発売しました。サラダ



が主食にもなるようなしっかりした味わいで、「プルコギ味」を使ったマグロのユッケ、「焼きチーズ」を使ったカルボナーラなど、様々なレシピに展開できるところも人気を集めています。

今後もシリーズの拡充を予定しているとのこと。どんな食べ応えのある味が出て来るか、楽しみです！

デキる人のビジネスアプリ

Android

iPhone



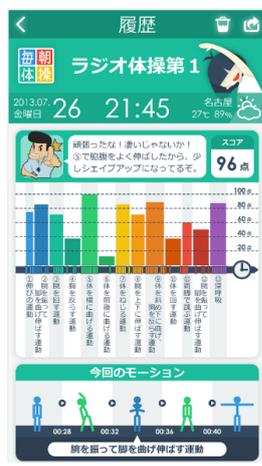
【毎朝体操】(無料)
Android/iPhone

健康のためにも、仕事疲れのリフレッシュのためにも運動は大切。もっとも身近な運動プログラムである「ラジオ体操」ならば、忙しい人でも続けられるかもしれません。ラジオ体操は、様々な動きが組み合わされた全身運動。そのカロリー消費量は軽いジョギング

以上とも言われています。このラジオ体操を楽しく続けるためのアプリが「毎朝体操」です。「毎朝体操」は、スマートフォンを持ってラジオ体操をする時、腕のモーションを認識して正しい体操ができているか採点し、レポート化してくれるアプリです。レポートには点数は

もちろん、認識したモーションを再現するアニメーションや消費カロリーなど、さまざまな情報が自動的に記録されます。点数は、体操ごとに表示されるので、正しい動きができている体操、できていない体操が目瞭然。正しいラジオ体操をすることで、より体操の効果を高めることができます。

また、統計情報は毎週更新され、「みんながいつどこでラジオ体操しているか」「自分のスコアがどの付近か」など、いろいろな視点でラジオ体操が楽しめる工夫があります。続けたい楽しい機能がいっぱいです！



上記のQRコードからダウンロードできます。また、Google Play や iTunes App Store からダウンロードが可能です。アプリは、アンドロイドのバージョン、iOSによってはご利用になれない場合がありますので事前にご確認ください。

市場の未来予想図

今月のテーマ

3次元の舞台を輸出!?

日本のアニメが「クールジャパン」として海外で大人気なのはおなじみですが、次はお笑いや演劇などの舞台を輸出する動きが強まっています。先陣を切ったのは、あのAKBグループで、インドネシアのジャカルタで活躍する「JKT48」。日本のAKB48からも「異動」で数人を送り込んで話題性を演出し、さらに現地の少女をメンバーに集めたJKT48は、2012年9月の公演開始から15万人以上を集めています。

さらに、お笑いで知られる吉本興業がアジア展開に本腰を入れています。日本と同じようにアジアに常設の劇場を作って、地域に根ざした娯楽を提供することを狙い、芸人養成機関のNSCでは英語の授業を始め、英語で作ったネタの発表会もあります。日本国内で47都道府県に芸人を住ませて、地域に密着して活動する「あなたの街に“住みます”プロジェクト」の手法を流用し、芸人が現地に1年以上住んで現地に合っ



インドネシアに「輸出」されたアイドルビジネスJKT48

たネタを作ることを想定しているそうです。

また、演劇界では、日本のマンガやアニメをミュージカルに仕立てて輸出する「日本2.5次元ミュージカル協会」を設立。日本で公開された「テニスの王子様」などのミュージカルの来場者に外国人観光客が多いことから、アジアでのニーズは十分に見込めると判断しました。進出先はインドネシア、シンガポールなどを想定し、1ヶ月の公演で約3億円の収入が見込めると計算しています。当面は日本人が演じ、現地語の字幕を出すことを想定していますが、将来的には現地の劇団に公演してもらい、ロイヤリティー収入を得るビジネスモデルを描いています。

2次元のマンガやアニメに続き、3次元の舞台を輸出する動きは、訴求効果がより大きく海賊版の心配もありません。また、キャラクターに扮する「コスプレ」の人気も高まっています。社会が成熟し、人口が縮小する一方の日本市場は広がりが見えない中、東南アジアは衣食住が充実し、人々が生活を楽しみ始めたばかり。今後、エンターテインメント市場の広がりが見込め、日本文化の「3次元輸出」はますます加速しそうです。



アニメを舞台化した「テニスの王子様」。外国人観光客にも人気。

 株式会社スリービー・ラボラトリーズ
~Bring, Beauty & Brightness~

・提供できるもの: **自費補綴物全般**

(ジルコニア、プレスセラミック、メタルボンド、インプラント技工、ハイブリットレジン、金属冠、ファイバーコア、TEKなど)

- ・会社住所 : 東京都新宿区大久保1-2-17 新宿サンエービル
- ・連絡先 : 電話 03-3204-8891 / Fax 03-3204-8895
- ・URL : <http://3b-lab.jp>
- ・E-mail : technician@3b-lab.jp

保険CAD/CAMハイブリット冠の取扱を開始いたしました。ご興味のある方は下記までご連絡ください。



03-3204-8891
technician@3b-lab.jp

担当: 島田

帖夕ネ小売商

オシャレな60代以上に熱視線!

60代以上の世代を被写体にしたファッションスナップが注目されています。60代以上が「おじいさん」「おばあさん」だったのは昔の話。いまや60代以上は、若い世代が熱い視線で見つめる「オシャレ達人」なのです。

60代以上のおしゃれな男女を被写体とした“ストリート

スナップ”が掲載されているブログ「リアル」(フランス語で“憧れ”の意味)。リアルに掲載されている写真は、どれも街頭で撮ったもの。どの方も芸能人や業界人ではなく、ごく一般の方だそうです。撮影場所は、週末の銀座や表参道。おしゃれな60代以上に声をかけ、撮影しています。

運営しているのは、なんと20代の男女。60代以上の人に声を掛けて写真を撮れるのは2割程度とのことですが、ブログに掲載されている写真はどれも

「芯」の通ったオシャレな姿ばかり。もちろん顔にシワもあるし、髪はつやつやの黒髪とはいかず、体型もさまざま。しかし、自分自身をよく知っていて、その人ならではのスタイルを確立し、それまで多くの服を着て生活してきた経験がコーディネートに活かされているのがよくわかります。

その個性的なスタイルは、20代の運営者が「とてもじゃないけど、同じ格好をしたら服に合わない」と言っただけ。年齢を重ねたからこそにじみ出る内面や人格が、服に着られることなく個性として輝いているのです。反響は凄まじく、2013年3月のブログ開設か

らまだ1年半程度ですが、取材は殺到、早くも書籍化が決定しています。

また、この波はひと足早くアメリカにも来ています。ニューヨーク在住のライターであるアリ・セス・コーエン氏が60歳以上を撮った人気ブログは、書籍化もされました。写真集のトップに登場している女性は、なんと100歳。カラフルな服を自分なりに着こなしたニュー Yorker 達は迫力満点。自分のスタイルをしつかり持っているのが何え、「VOGUE」などの有名ファッション雑誌がこぞ取り上げて人氣が沸騰し、日本版も発売され、3万部以上のヒットとなっています。

これらのブログは、幅広い世代に受け入れられています。主要ユーザーは30〜40代。この世代は、いまだに歳をとるのがちょっと怖く、加齢とは無縁



件で受け入れるものではなく「折り返しをつける」ものであると思っているとところがどこにあるもの。そんな世代に「年を取るとはステキなことだ」「年を取るのが楽しみ」と思わせるパワーが、60代以上のオシャレな人たちにはあります。

ファッションセンスを参考にするのはもちろん、その前向きな姿からは学ぶものが多いです。

超一流に学ぶ人生訓

夢を求め続ける勇気さえあれば、
すべての夢は必ず実現できる。
いつだって忘れないでほしい。
すべて一匹のねずみから始まったということ。

(ウォルト・ディズニー アニメーター・実業家)



ミッキーマウスの産みの親であり、ディズニー社の創設者であるウォルト・ディズニー。ディズニーのキャラクターやエンターテイメント、そしてディズニーランドは、創設者であるウォルト・ディズニーの意志を継ぎ、今もなお夢の国として輝き続けています。

華やかな印象のあるディズニーですが、その半生は挫折の連続でした。少年時代から絵を描くことが好きで画家を志したものの、高校入学後に第一次世界大戦がはじまり、高校と美術学校を退学。終戦後に再度アニメーターを志し、個人事務所を設立してアニメ制作に励むものの、資金繰りに苦しみ倒産。再起を図って本場ハリウッドで「ディズニー・ブラザーズ社」を設立し、作品の大ヒットによりディズニー社は急成長するものの、契約料の問題などで倒産寸前に追い込まれます。起死回生のために度々登場させていた敵役のねずみを主役に抜擢したのが、「ミッキーマウス」誕生のキッカケです。この一匹のねずみは、瞬間に人気者となり、世界的な知名度を得てディズニー社が再建するのです。

「人々に幸福を与えたい」と願い続けた大きな夢が、一匹のねずみにより叶った事実は、あきらめずに小さな種をまき、そして育てる努力を怠らないことの大切さを教えてくれます。



Walter Elias Disney